

競争入札参加資格審査 質疑応答集 建設工事・建設コンサルタント編

「参加資格審査申請書について」

Q 参加資格審査申請書は、県や他市町村等に提出した様式を使用してもよいのか？

A 中野市が定めた様式で提出してください。県や他市町村に提出する様式での提出は不可としています。

Q 申請書は、どのように記入したらよいのか？

A 様式第1号及び第5号の記入例は、市公式ホームページに掲載していますので、記入に当たり参考としてください。

「添付書類について」

Q 添付書類は、市が示した様式で提出しなければならないのか？

A 申請要領にあるとおり、

建設工事入札参加資格審査申請時には、(6)技術者経歴書（様式第2号）、(7)営業所一覧表（様式第3号）、(8)工事経歴書（様式第4号）については国又は県への提出様式での提出を可とします。

また、測量・建設コンサルタント等業務入札参加資格審査申請時には、(4)経営規模等総括表（様式第6号）、(5)業務経歴書（様式第7号）、(6)技術者経歴書については国又は県への提出様式での提出を可とします。

Q 登記事項証明書ではなく、履歴事項全部証明書又は現在事項全部証明書などでよいのか？

A 添付書類は、法人名や住所及び役員氏名などの確認を行うために添付いただいているので、それらが確認できるものであれば登記事項証明書以外の証明書でも可とします。

Q 審査基準日の直前2年間の各事業年度とは？

A 審査基準日は、要領のとおり令和6年2月1日としています。事業年度の考え方を以下のとおり例示しますので、考え方に基づいて記載を行ってください。

- ① 申請者の事業年度の末日が1月31日である場合には、直前の事業年度は令和5年2月1日に始まる事業年度とし、令和4年2月1日に開始する事業年度分の2年度分を記載してください。
- ② 申請者の事業年度の末日が3月31日の場合には、直前の事業年度は令和4年4月1日に始まる事業年度とし、令和3年4月1日に開始する事業年度分の2事業年度分を記載してください。

Q 経営事項審査結果通知書又は経営規模等評価結果・総合評定値通知書の写しは、いつ交付を受けたものを提出すればよいのか？

A 審査基準日が、令和6年2月1日ですので、令和6年2月1日を有効期間内に含む通知書の写しを提出してください。

また、登録申請後に経営事項審査結果通知書の交付を受けたときは、速やかに新たに交付を受けた通知書の写しを提出してください。

Q 経営事項審査結果通知書又は経営規模等評価結果・総合評定値通知書がない場合、社会保険等の加入に関する確認書類はどのようなものか？

A 健康保険及び厚生年金保険の加入については、健康保険・厚生年金保険の領収証書、社会保険料納入証明書、健康保険・厚生年金保険資格取得確認及び標準報酬決定通知書のうちいずれかの写しを添付してください。

雇用保険の加入については、雇用保険領収済通知書の写し及び労働保険概算・確定保険料申告書（雇用保険分の記載があるもの）の写し又は雇用保険被保険者資格取得等通知書の写しを添付してください。

Q 社会保険等の加入義務がないが、経営事項審査の総合評定値通知書で確認できない場合はどうすればよいのか？

A 健康保険及び厚生年金保険については、賃金台帳、労働者名簿、源泉所得税領収書等のうちいずれかの写し又は健康保険被保険者適用除外承認証の写しを添付してください。

雇用保険については、賃金台帳、労働者名簿、源泉所得税領収書等のうちいずれかの写しを添付してください。

また、上記の書類等がない場合は、(様式)「健康保険、厚生年金保険及び雇用保険の加入義務がないことの確認書」に必要事項を記載して提出してください。